

紀の川は2023年に改修100周年！

～100年分の思いをのせていこらよ紀の川～

令和4年9月14日14時00分
資料配布 近畿地方整備局
和歌山河川国道事務所

『水難事故を防ぐために』

～水難事後多発箇所国・県・市が連携して啓発を行います～

紀の川では、2004年以降13件の水難事故が発生し、2022年にも新たに1件の水難事故が発生しています。特に、紀の川市の竹房橋付近は、BBQなどを目的とした利用者が河川を賑わせている一方で、水難事故が多発している箇所でもあります。

水難事故防止を目的として、川底の状況の『見える化』を行い、竹房橋に啓発看板を設置しました。また、竹房橋付近において水難事故防止のための啓発活動を行います。

警察庁によると、2021年の水難事故は1,395件発生しており、死者・行方不明者は744人にのぼります。そのうち「河川」での死者・行方不明者は253人であり全体の約34%を占めます。また、2003年～2021年の子ども（中学生以下）の水難死亡事故の約5割は「河川」で起こっています。

釣りや水遊びの場として親しまれている紀の川においても、水難事故が多発している状況です。

和歌山河川国道事務所では、紀の川市、和歌山県と協働で、水難事故多発箇所である竹房橋の橋脚に水難事故防止を啓発する看板を設置しました。

また、9月17日（土）に竹房橋付近で水難事故防止のための啓発活動を行います。

●活動場所：竹房橋（和歌山県紀の川市）位置図参照

●開催日：令和4年9月17日（土）

9時30分 現地集合、啓発看板の設置状況確認

9時40分 水難事故防止啓発活動及び周辺のゴミ拾い

●参加者：紀の川市長、和歌山県那賀振興局長、
近畿地方整備局和歌山河川国道事務所長
及び各機関職員

●取材申込：令和4年9月16日（金）12時までに下記問い合わせ先まで
ご連絡ください。

※啓発看板の設置状況確認は雨天でも実施予定ですが、啓発活動及びゴミ拾いは天候により中止する場合があります。

<取扱い>

<配布場所>

和歌山県政記者クラブ、和歌山県地方新聞記者クラブ、
和歌山県政放送記者クラブ

<問合せ先>

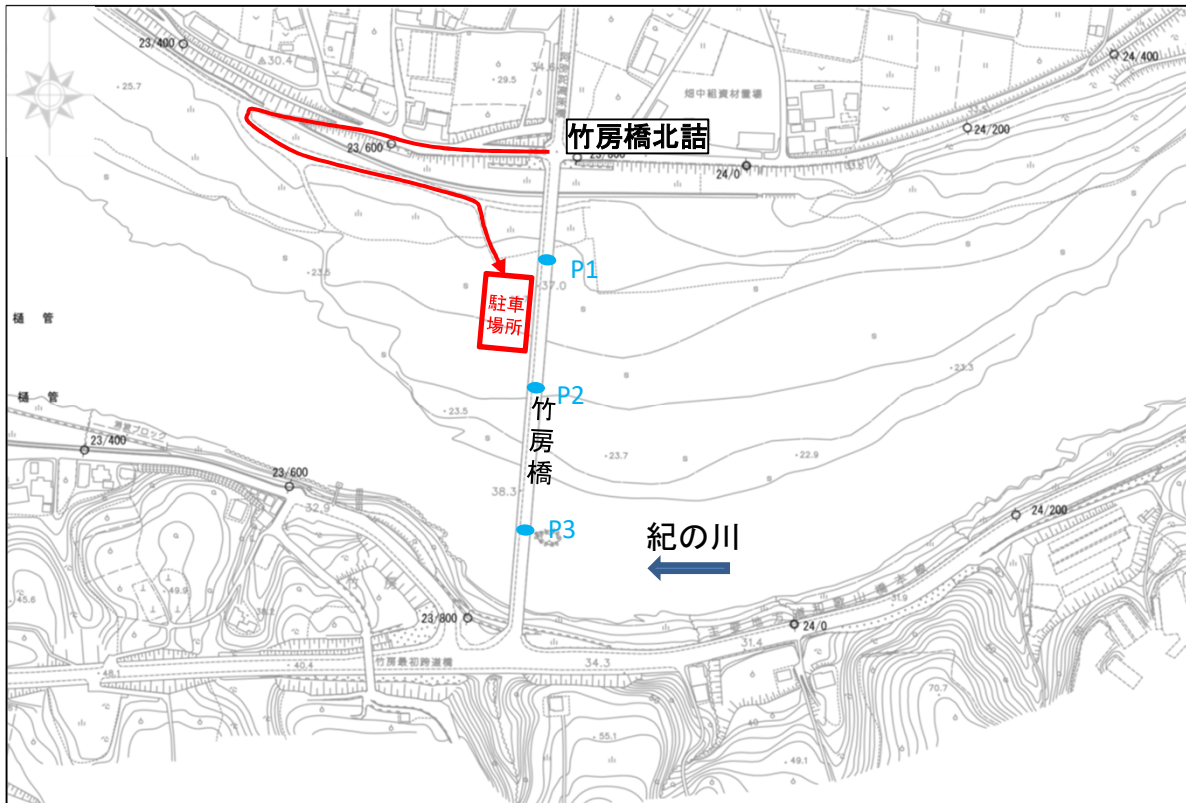
国土交通省近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所

総括保全対策官 ツジノ マサヤ 辻野 雅也

河川管理課長 ナガオ ソウジ 長尾 壮治

TEL 073-424-2471（代）

位置図



設置看板案

